

P i c k U p

C O N T E N T S

鹿島グループ  
の事業領域  
—ビジネスモデル—

06  
ページ

数字で見る  
鹿島グループ

08  
ページ

2020年に  
向かって  
—ものづくりの原点から—

14  
ページ

100年をつくる

各事業部門の  
今とこれから  
—各部門責任者が語る—

22  
ページ

価値創造の  
源泉  
—技術と人材—

40  
ページ

価値創造の  
基盤  
—コーポレートガバナンス  
とCSR—

48  
ページ

- 01 鹿島はどのような会社か
- 04 経営理念と鹿島の歩み
  - 06 鹿島グループの事業領域
  - 08 数字で見る鹿島グループ
  - 10 10カ年ハイライト
  - 12 鹿島を支えるマネジメント

- 02 鹿島グループのこれから
- 14 社長メッセージ

- 03 各事業部門の今とこれから
- 22 土木
  - 26 建築
  - 30 開発
  - 34 海外建築・開発

- 04 価値創造の源泉
- 40 技術
  - 44 人材
- 05 価値創造の基盤
- 48 鹿島のコーポレートガバナンス
  - 54 鹿島グループのCSR
  - 56 Q 品質
  - 57 S 安全衛生
  - 58 E 環境

- 06 企業データ
- 64 会社概要
  - 67 株式情報

編集方針

鹿島グループは、ステークホルダーの皆さまに当社グループの経営及び企業活動全般をよりわかりやすくお伝えするため、「鹿島コーポレートレポート2015」を発行いたします。本レポートを通じて、鹿島グループの業績及び事業概況、経営体制などに加えて、経済・社会・環境の側面から、持続可能な社会の実現に向けた鹿島グループの価値創造活動についてご理解いただければ幸いです。

編集に当たっては「国際統合報告フレームワークVer.1」、GRI「サステナビリティ レポートガイドライン第4版」などを参考にしました。

〈将来の見通しに関する注意事項〉

このレポートに記載されている将来の見通しは、種々の前提に基づくものであり、将来の計数数値、施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

報告対象

■期間  
2014年度(2014年4月1日～2015年3月31日)  
(当該年度以外の活動内容も一部掲載しています)

■組織  
鹿島グループ  
ただし、安全衛生や環境に関する定量的データは鹿島建設株式会社単体の国内のみを対象に集計しています。

発行時期

2015年7月(前回:2014年7月 次回:2016年7月予定)

ウェブサイトにおける情報提供

鹿島ホームページ <http://www.kajima.co.jp/>  
株主・投資家情報(IR) <http://www.kajima.co.jp/ir/>  
CSRの取組み <http://www.kajima.co.jp/csr/>